



題字 初代会長青木貞元氏

発行所
新潟産業大学
父母の会事務局
〒945-1393
新潟県柏崎市野井川4730
☎(0257)24-6402
FAX 22-8241

大学の発展のために

会長 松谷 栄



母の会会長という大役を仰せつかり、微力ではありますが役員の方々の皆様の協力を得ながら1人でも多くの会員の方から参加頂けるよう、父母の会の創設目的であります「学生、教職員の教育並びに福利の増進、大学と家庭との連絡協調による本学の発展」に向かって総会、文化講演会などの事業を推進してまいりました。

今年度も6月に総会を開催し、11月5日の文化講演会は「校友会」様の総会に合わせ、父母の会・校友会共催によりダニエル・カールさんを講師としてお招きし「ダニエルの日本見聞録」と題して開催いたしました。

講演会には会員の方よりもより一般市民の皆様からも多数ご参加をいただき非常に好評で成功裏に終わることができました。開催にご尽力頂きました皆様に感謝申し上げます。

なお、今後益々進む少子高齢化の中、大学は時代とその変化に適応し個性と特色のある大学を目指していくものと思いますが、私たち父母の会としても本学の発展のため努力をしていきたいと思っております。会員の更なるご協力とご理解をお願いいたします。

第七回父母の会総会

6月11日、今年も三百人近い会員の出席を得て第七回総会が開催された。

総会に先立ち、午前中に大学主催の個別面談が教務・学生・就職部に分かれて実施された。昨年を上回る面談希望者に対応しきれなかった場面もあり、ご父母の熱意に圧倒される2時間であった。

総会においてはまず松谷会長が、「会員の子弟が充実した学生生活を送り、将来の目標に向かって確実なスタートを切るよう支援するので、大学は企業が求めるような即戦力となる人材を育ててほしい」と要望した。

これに対し内田学長が、「将来に向けて学生が知恵と力をつけられるよう期待に添いたい」と答えた。そして、予測以上に大きな変化を迎えている大学教育の現状に触れ、歴史と基盤が強い本学が地元教育再建の中核として新潟県下の各方面から期待を寄せられていることを紹介した。更に、「無目的な学生に自信を与え、一日も早くやりたいことを自覚させる教育が混乱期の道標になる」と語り、カリキュラムの整備・改革により何を学べば何ができるかが目に見える教育を実践することを報告した。

この後の事業・会計報告では、奨学金付金制度に5人の利用があったことや、本年度文化講演会が校友会との共催になることが報告され、引き続き大学各部から現況報告がなされた。

まず教務部長から、大学の大衆化に伴い、高度な専門知識よりも教養や人間性を高める場として学生の多様な価値観に

対応したいとの考えが示された。具体的には、①一部セメスター制を導入した結果半期で成績が出るが、単位を落とすとしても後期に再挑戦できること。②新潟工科大学との単位互換制度導入により、違った発想を吸収できること。③学部間単位認定制度を専門科目やゼミにも拡充していく予定であること。④人文学部で現地研修という科目を新設し、外国で体験学習ができること等が報告された。また、最近増加傾向の「菓籠り学生」に触れ、日頃から何かにつけ声をかけて子供との接触を密にしてほしいと呼びかけた。

続いて就職部長から、求人状況は依然厳しいという採用活動はインターネットを通じて早期かつ短期集中型になっており既に終盤であるとの説明があった。学生には資格取得、各種講座の参加、筆記試験に備えた勉強を指導し、頻りに個別面談も行っている。本学就職課の対応は県内で最も充実しており学生も粘り強いので、ご父母も学生と具体的な話し合いをして就職に備えてほしいと訴えた。

最後に学生部長が、①交通事故はアルバイト後や飲酒、長距離走行時に多い②学費軽減該当者には自宅通学生が多い③留学した学生の満足度は高く、勉強でも就職でも好結果を残している。④基本的な職の重要性。⑤マンネリ打破の学園祭等について説明し、充実した豊かな学園生活となるよう指導したいと語った。

総会後の発表会は、昨年同様留学生の舞踊・演奏と卒業生の就職活動・留学体験談を実施したが、その後の懇親会でも盛んに話題に上るほど好評を博すことができた。懇親会への参加者は年々増加しており、短い時間ながら熱心に語り合う姿に本会の重要性を再認識する。閉会後お帰りのなる皆さんが「ありがとうございました」と笑顔でお声を掛けて下さる度に喜びと責任を感じる役員一同である。



第五回文化講演会

ダニエルの日本見聞録



「ドオモースツ、コンニチワッス。カリフォルニア生まれ、山形育ちのダニエルカールです。」

日本滞在20年、全国行脚でも中は日本人と言う講師は、流暢な山形弁で波乱に富む体験を語った。

まず、奈良に交換留学生として初来日した時、独自の勉強法と失敗にめげない若さで乗り切ったこと。その後「儲かりませんか」「ボチボチでんな」の掛け合いで講義を始める大学教授、斜めボーズで話す京都人、明治時代の佐渡弁を話す人形の先生など、個性的な人々との出会いに恵まれた学生時代を振り返り、日本は奥が深いスルメのような国だと回想した。

続いて、英語指導助手として派遣された山形でパニックに陥った数々の逸話を披露した。そして温かい山形人との交流を通じて、今では一生山形弁を喋り老後も山形で暮らすと決めているほど山形に深い愛着を覚えていると語った。

最後に国際化時代の在日外国人との接し方に触れ、日本語が話せて当然と思っで付き合うべきだが、以下の表現方法は避けてほしいと訴えた。①何を言いたいかかわからない婉曲的表現。②直訳できない表現。例えば顔が広い・頭に来る・腹が立つ・腰が低い等。ただしこれらは日本語の宝石なので使ったら説明してほしい。③謙遜。バカ息子・愚妻・粗末な家・つまらない物ですが等、日本人は愛する物ほどけなすが外国人には真意が伝わらない。日本では美德とされるこの習慣も、国際社会においては通用しない。「みなさん、自分の故郷や国に自信を持って、もっと自慢して下さい」と講演を締めくくった。

自立した社会人をめざして

学長 内田 安三



21世紀に向けたグローバル化のもと、世界の大きな展開が期待される一方、社会は産業分野での閉塞感、国際政治の不安定要因の顕在化など世紀末の様相を呈しています。

大学教育の分野でも、少子化、大学の乱立、都市集中化など多くの問題を抱えその改善への努力が求められています。同時に学生諸君の無気力化も心配されています。わが国が高度成長期の後、経済文化の面で爛熟、停滞感に覆われている中で、学生諸君が自分の将来に明確なイメージを描きにくいのもわかりませんが、平素の勉学についてもいきおい熱心さが欠けがちなのが危惧されています。これは、特に就職活動の遅れに現われています。

本学では社会で有利な各種資格の取得についても指導に努めており、国家公務員受験、就職試験模擬講習なども行っておりますが、近年参加者が減少傾向にあります。学生諸君に職業人として自立する自覚が乏しく、全体としての未成年化が目立ちます。就職活動時期が3年次後半に始まる現状では、人に遅れることのないよう平素から自分の人生を考えデザインする習慣を身に付けるとともに、青年として、家族の一員としての自覚や自負を持つことが大切です。大学生ともなるとご父母との対話も減りますが、折々に意志疎通の場をお持ち頂きますようお願い致します。

本学は新しい時代に即応して学科内容も改善し、実務・情報処理など実学の充実を図り、経済・経営・社会・人文の各専門領域でめりめりの効いた教育を致します。何とぞご理解、ご協力をお願い致します。

就職活動・留学体験談

本年度総会において実施され好評を博した卒業生の就職活動・留学体験談について、講演内容の要旨をご紹介します。



由藤紗矢佳さん

(新潟信用金庫)

まず自分はどんな人間なのか自己分析が重要です。面接では自分を信じ、相手の目を見てはつきりと受け答えし、自分をアピールしましょう。人に負けないものがあるという自信が、美化すると後で剥れるので自然体でいることが大事です。また、人と同じ意見でも+αを加えることや、他人の意見に相槌を打つのも効果的です。企業や業界のことを調べるのは勿論、当日の新聞もよく読みましょう。就職活動時は朝型に体調を管理し、時には友人とストレスを発散することも必要でしょう。



関口幸太さん

(渋川市役所)

2年生の夏休みに公務員講座を受講したこともあり、3年生の5月に適性と将来性から公務員を志望し、12月には通信講座を受講しました。試験は筆記が9割を占め、内容は広範囲なので得意科目を伸ばす方が得策です。友人の内定や試験までの長さに惑わされますが、受験まで挫折せずに食らいつく精神力が重要です。唯一の心残りはペン習字を習っておけば良かったこと。字は人を表します。



阿部洋さん

(新潟県国保団体連合会)

就職活動では情報収集力と活動のスピードが明暗を分けるので、

3年生の秋からインターネットを使って約百社に資料請求し、様々な可能性を探りました。企業選びにおいては、女性の働き易さや管理職の接し方・会話・服装等から印刷物等では読み取れない会社のカラーを肌で感じる事が大切です。東京の難関企業に挑戦し腕試しするのも貴重な経験になります。留学によって前向きになれたことが就職活動でも大いに役立ちました。



斉藤由紀子さん

(株マーク)

入学後留学生の友人がで、語学の大切さを痛感しました。本学の中国短期留学で新しい世界が見え、他大学と合同の台湾研修では自分に足りないものを知り、中国長期私費留学によつて世界から見た日本を知ることができました。この経験が就職活動の際も自信になり、自分に合う仕事を探した結果、中国語を生かせる会社に就職することができました。

みなさんが共通して家族に望むのは、地元企業の情報収集や人生の先輩としてのアドバイスです。就職活動は肉体的にも精神的にも経済的にも大きな負担が伴います。講演者全員が家族の協力があつたからこそ孤立せずに苦難を乗り越えることができた」と語っていたのが印象的でした。

会員の声

親として、会員として

幹事長 永井 清一

「二十歳にもなる子の親達が集まって何をすることがあるんだろうか」と思いつつも、一方では「どんな大学で、どんな先生方なんだろうか」とか、「どんな学生がいて、その両親は…」などと思ってしまう親心があるのも事実です。

各種行事を通じての会員相互の交流、そして大学がより身近に感じることができればと大学事務局の皆様は背中を押していた下さりながら務めさせて頂きました。ありがとうございます。

支部役員を務めて

富山支部長 辻 祐岳

息子が新潟産大に入学した時、当時の支部長より役員の一員としての話があり、何とか四年間の活動に携わって来ました。支部の世話には十分にできなかったのは残念に思いますが、父母の会事務局から役員会や文化講演会の案内をいただき、参加し、学校の様子や当局のご苦労を知ることができ、また大学の活動の一部ではあります。参加できたことはよい経験と感謝しています。もう少し支部会員の全員の方と顔を合わせ話し合う機会があればと思いました。今後の父母の会の一層の発展と支部の充実を期待致します。

広域支部の悩み

近畿以西支部長 鷲尾 健

支部会員の減少に伴い支部総会出席者も減少しており、今年度は中部東海支部との合同開催を試みましたが成果は現れません。地域があまりがあつたため開催地までの経路に支障があつたためと思われ。総会案内の返信に貴重なご意見を戴きながら、問題を残したまま終わってしまうことが心残りです。今後の活動についてアンケート調査の必要性を感じる今日この頃です。

平成12年度支部総会

- 8月27日 新潟支部 (新潟市)
- 9月3日 富山・北陸支部 (富山市)
- 10月29日 長野支部 (長野市)
- 11月12日 群馬支部 (前橋市)
- 11月12日 関東支部 (大宮市)
- 11月26日 中部東海・近畿以西支部 (大阪市)
- 11月26日 北海道東北支部 (山形市)

教務関係キーワード

教務課

父母の皆様は知っておいて頂きたい教務関係の基本的事項について紹介致します。
・新年度ガイダンス：四年間の大学生活をスムーズに乗り切るための基本的事項、また、その学年に特にウエイトを置かなければならないことなどの指針が示される。

・履修登録：授業科目を修めることを履修という。一年間自分が何を履修するか、一週間授業に出席しながら自分の履修科目を決める。所定の履修届カードを指定日までに提出し、履修科目の登録をしなければならぬ。指定日までに履修登録をしないと履修の権利を放棄したとみなされる。

・授業：履修登録した授業に出席する。講義・演習科目では、授業時間の二倍の時間、予習・復習等を行うことが前提となっている。

・随時試験：小テストとも言う。担当教員が授業時間中に随時に行う試験。

・定期試験：七月末に実施される前期末試験と、一月末に実施される学年末試験がある。

・受験資格：定期試験及び随時試験を受験するには、次の事項を満たさなければならぬ。①履修登録が行われている授業科目であること。②出席時間数が、原則としてその全授業の三分の二以上であること。③担当教員の指定する条件を満たしていること。④試験前に定められた学費が完納されていること。

・追試験：やむを得ない理由のため定期試験を受けることができなかった者のために行う試験。やむを得ない理由には、天災その他の災害、交通事故、病気、就職試験、大学院入学試験、三親等以内の親族の危篤・死亡、公共交通機関の遅延などがある。当該科目の試験施行日より三日以内に、学生便覧で示した証明書を

付けて、追試験願を提出し、学部長の許可が得られれば受験することができる。得点の80%をもって評価される。

・成績評価：各科目の担当教員により、試験、レポート、授業等における学力表示の実績等によって大学水準に照らして厳正に認定される。成績はA・B・C・Dの評価で表される。A(100点)80点、B(79点)70点、C(69点)60点、D(59点以下)が不合格。出席不良、試験未受験、レポート未提出等で評価の対象とならないものは、Hで表され不合格である。

・成績表交付：九月と次年度の四月上旬に、成績表を学生に交付する。三年生以下の父母宛てには三月上旬に、四年生の父母宛てには二月下旬に送付する。

・単位：本学は単位制を採用しており、学則で定められた卒業要件を満たす所定の単位を修得すれば、四年間で卒業できる。殆どの科目は一科目四単位であり、週一回九十分の授業を年間三十回受講し、試験に合格すれば四単位修得したことになる。

・三年次進級要件：経済学部では平成十年度以降入学者、人文学部では平成十一年度以降入学者に対して、二年次から三年次へ進級するためにクリアしなければならぬ条件がある。これは進級の最低限の条件であるため、三年次以降の学習計画を考慮し十分な余裕をもって進級することが望ましい。

・卒業要件：本学を卒業するには、四年以上在学し、卒業するのに必要な最低単位数及び履修方法を満たさなければならぬ。

・単位認定科目：他学部で開講されている科目のうち、単位認定科目に指定されている科目を履修し単位修得をすることができる。

・単位互換科目：新潟工科大学で開講されている科目のうち、単位互換科目に指定されている科目を履修し単位修得をすることができる。

公務員試験について

就職課

大学生の公務員志望は好況に関わらず根強いものがあります。また、親の関心、志向は更にこれを上回るようです。本学の「父母の会」の個別面談でも公務員試験の質問をよく受けますが、大学としても公務員を目指す学生の意欲を後押しして、一人でも多くの希望をかなえさせたいと考えています。

就職課では、夏休みと春休みに集中講座として、実務教育出版から試験科目ごとに講師を呼び、「一生の講座」を開いています。夏季講座は教養科目中心、春季講座は専門科目中心です。なお、今年度の春季講座のご案内は、12月4日付で3年生以下のご父母宛郵送しました。この他にも年間5回、本学の石橋先生と大阿久先生が専門試験科目の財政学と経済原論の講座を開講しています。また、就職課では全国規模のサンケイ公務員模試を6回実施しています。勉強の成果を検証したり、予想問題を経験する良い機会となっております。就職課資料室には、各公務員種別の募集要項ファイルや受験ジャーナル、科目別ビデオ講座、合格者体験報告ファイル等資料をそろえています。

さて、文系4年制の本学の学生が受験できる公務員試験は何なのか、知っておく必要があります。ほとんどの試験は受けられるので、受験資格のないものからお話しします。まず、国家公務員、地方公務員に限らず、研究職、技術職、資格免許職(薬剤師・獣医師等々)は受験できます。国家公務員では、Ⅲ種試験が高校卒を対象とした試験であるため年齢制限で受験できません。ただし、Ⅲ種郵政や入国警備官等は受験できます。地方公務員中級試験、初級試験も受験できない自治体はほとんどですが、(これにも例外があつて群馬県の中級、長野県の初級は受験できる)、市町村職員の受験資格

は個々に確認する必要があります。なお、柏崎市、新津市、上市市、長井市、松任市のように今年度行政職の採用を実施しなかつた自治体もあります。

公務員試験の倍率は確かに高いです。ちなみに、今年度新潟県上級・行政職が23倍、国家公務員Ⅱ種・行政・関東甲信越地域が11倍となりました。しかし、問題集も開かず受験する「イミナシジャン」も大勢います。倍率など気にせず合格を目指して勉強すべきです。卒業生は、国家Ⅱ種、岐阜県上級、国税専門官、労働基準監督官、各市役所、警察官、自衛隊幹部候補生等々に合格しています。

別表「地方上級職・科目別出題数」とおり出題分野は広いですが、総花的・完全主義で取り組んだのでは、時間をロスするばかりか、自身の薄い学習になりません。まずは、教養試験の文章理解から資料解釈までの知能分野を最優先。専門試験は、経済原論、財政学、行政法等、出題数の多い科目を重点的にやる。この学習を問題集の反復解答で徹底させるのです。市町村は教養試験のみで専門試験がない自治体が多いのは救いです。警察官(女性警察官の採用がない年・自治体もある)や自衛官、法務教官等も教養試験のみとなっております。

千里の道も一歩から、その一歩を踏み出すのは、1年生からです。

【表】地方(都道府県)上級・科目別出題数

Table with 3 columns: 科目 (Subject), 全問型 (All-type), 中問型 (Medium-type), 専門試験 (Special Exam). Rows include 政治・経済, 社会, 思想, 日本史, 世界史, 地理, 文学・芸術, 国語, 数学, 物理, 化学, 生物, 地学, 文章理解, 判読推理, 数的推理, 資料解釈.

*1:合計欄40/50は、出題50問中40問選択解答。 *2:新潟県職は国家型変形で社会学と経営学の出題があり、出題55問中45問選択解答。

第十二回紅葉祭

「平凡であたりまえのこと」

本学において学園祭を企画運営する学生団体は学生行事実行委員会といいます。昨今の大学生連の大学行事への参加の意識は、「出ない杭は打たれない」という逆説的な格言が示すとおり、目立つこと、際立つことを善しとしない現代の若者の気質を見事に反映したのもとなつて

いるのが現状です。そんな中で、夏休み明けから勉学の合間にひたすら自分達の時間を削って、「第13回紅葉祭」において自らの存在意義を示すことに全てを費やした彼らには、感謝を超えて愛おしさの感情さえ禁じ得ません。

「NEW紅葉祭」バージョンUPしました」という今年のテーマを彼等から初めて聞かされた時、ともすれば平凡、あるいは「言うは易し」だな、という印象を拭えなかつたのですが、今にして思えばまさに、このテーマなくして今年の紅葉祭は語れないというほど重要なキーワードだったのです。気取りもなく、当世風の意味のない一種の記号としてではなく、彼等が自分達の気持ちを素直にこのテーマに託していたことに気づいたのは、学祭中のキャンパスに学生達が溢れている光景を目の当たりにした時でした。あたりまえ、といえはその通りなのですが、学祭期間中に帰省したり、大学に足を運ばないことが当然、といった風潮が近年少なからず一般の学生には見受けられていました。しかし、実行委員会は見事彼等を大学に呼び戻したのです。今年度彼等の最大の功績は、「学園祭は楽しいもの」であり「参加するもの」である、ということに改めて知らしめてくれたことだと思います。来年度は、学生達は「あたりまえ」のように学園祭に足を運んでくれるでしょう。

今年度は初日を「プレ学祭」と銘打って柏崎市のメインストリートに繰り出し、様々なイベントが行われました。これに

は多数の一般学生が「学祭支援隊」として協力してくれました。今後、地域や新潟工科大学とともに大きな潮流をつくってくれる予感があります。

中心となった3年生はこれを機に引退、2年生が後を引き継いで、ようやく1年生の顔と名前が一致した今日のごとです。「あんなにすごい人達(3年生)のように自分達はできない。」と託された後輩達は不安顔ですが、私は「すごい人達」の顔を思い浮かべて含み笑いをしながら思い出すのです。去年も同じような台詞を聞かせてもらったな、と。

軽井川選歌

栄光と 勝利を信じ 前進だ
日本を担え ガンバレ産大生

山形・鈴木 由紀

父母の会 私、子供と 楽しめり
山形・山口 努

ピアスして 帰宅した息子に 父仰天
新潟・猪島 弘雄

春雪深き 鬼無里に芽吹く 水芭蕉
新潟・小池 荘一

母の日に 離れて暮らす息子より
届いた花の贈り物
新潟・佐藤 宏子

温かく 育み育てど たんぽぽの
子等は何処の 風にとりける
新潟・清水 千春

物忘れ 不安に思う
我が身なり
新潟・滝澤 説子

家庭教師のアルバイト
教える者が教えられ
群馬・吉田 哲夫

おめでとう 元気に育て 朱鷺の雛
東京・横山 幸子

初めての 息子のいない 我が暮らし
富山・新堂 武司

あと僅か 悔いなく過ごせ この時を
富山・谷 正雄

仕送り後 何故か留守電 子の携帯
富山・平田 友邦

平成12年度 公認部活動成績一覧表 (ブロック大会以上抜粋)

平成12年4月1日～11月30日まで

公認部名	大会名	部門・種目	大会参加者名(学年)	成績
卓球部	春季北信越学生卓球選手権大会	男子団体 男子ダブルス 男子シングル	石橋 保(経3)・村越祐介(経2)組 若杉鉄也(経4) 石橋 保(経3) 松田 大(経2)	優勝 3位 優勝 3位 3位
	全日本学生対抗卓球大会 夏季北信越学生卓球選手権大会	男子団体 男子団体 男子ダブルス 男子シングル	Aチーム Bチーム 石橋 保・村越祐介組 若杉鉄也・松田 大組	出場 2位 2位 2位 優勝 2位 2位
	新潟県硬式卓球選手権大会	混合ダブルス 男子シングル	石橋 保 若杉鉄也 若杉鉄也 松田 大	優勝 2位 2位 2位
	全日本学生卓球選手権大会	男子ダブルス	(両名は全日本卓球選手権大会へ) 石橋 保・村越祐介組 若杉鉄也・松田 大組	出場 出場 出場 出場
	秋季北信越学生卓球選手権大会	男子シングル 男子団体 男子ダブルス 男子シングル	解良 純(経1)・岡田利臣(経1)組 若杉鉄也・石橋保・島羽勇樹(経4)、 工藤基(入3)、村越祐介、松田大 石橋 保・村越祐介組 工藤 基・松田 大組 石橋 保 石橋 基	優勝 2位 3位 優勝 3位
空手道部	北信越大学空手道選手権大会	団体戦組手		3位
バレーボール部	春季北信越大学男女バレーボール選手権大会	男子1部リーグ 男子2部リーグ		6位 3位
	秋季北信越大学男女バレーボール選手権大会			
水泳部	東日本水球リーグ戦	1部リーグ		出場
	2000年関東学生水球リーグ戦 日本学生選手権大会水泳競技	2部リーグ 水球部門		2位(1部昇格) 出場
陸上競技部	北信越学生陸上競技対抗選手権大会	男子三段跳び 男子三段跳び	阿部 学(経1) 阿部 学	8位入賞 6位入賞
	北信越学生陸上競技選手権大会			
サッカー部	総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会	2部リーグA		2回戦進出 2位(1部昇格)
	北信越大学サッカーリーグ			
硬式野球部	春季関東甲信越学生野球	3部リーグ		5位
	秋季関東甲信越学生野球	3部リーグ		4位
バドミントン部	春季北信越バドミントン大学リーグ	2部リーグ男子団体 2部リーグ女子団体 3部リーグ女子団体		4位 4位 2位(2部昇格)
	秋季北信越バドミントン大学リーグ			
剣道部	北信越学生剣道選手権大会	男子団体		ベスト8
硬式テニス部	北信越学生新進テニス選手権大会	男子ダブルス 男子シングルス		出場 出場
ソフトテニス部	北信越学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会兼	3部リーグ男子団体 2部リーグ女子団体 3部リーグ男子団体 2部リーグ女子団体		優勝 2勝2敗 2位 1勝2敗
	北信越学生ソフトテニス選手権大会 北信越学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦			



▲市民も参加、ストリート綱引き



▲毎日海外旅行が当たるビンゴ

大学行事予定 (11～6月)

- 1月
 - 8日(月)・冬季休暇終了
 - 16日(火)～18日(木)・補講日
 - 19日(金)～31日(水)・学年末試験期間
- 2月
 - 1日(木)・春季休暇開始
 - 1日(木)～3日(土)・スキー授業(予定)
 - 1日(木)～9日(金)・公務員試験講座(2,3年生)
 - 9日(金)・卒論口頭試問(人文4年生)
 - 15日(木),16日(金)・就職合宿研修会(3年生)
 - 26日(月)～4年生成績表交付
 - 26日(月)～5月11日(金)・中国短期留学
- 3月
 - 上旬・学内合同企業説明会(90社)
 - 中旬・成績表送付
 - 15日(木)・学費軽減申請締切
 - 19日(月)・卒業式
- 4月
 - 5日(木)・入学式
 - 6日(金),7日(土)・新入生学外合宿研修
 - 6日(金)～10日(火)・新年度ガイダンス
 - 11日(水)・前期授業開始
- 5月
 - 下旬・ロシア交換留学
- 6月
 - 2日(土)・創立記念日
 - 上旬・就職模試(新3年生)
 - 10日(日)・父母の会総会(予定)